

農作業特報

黒 部 市
黒 部 市 農 業 技 術 会 議

コシヒカリの生育は、近年値と比較すると、草丈はやや長め、茎数はやや多めで、生育の進みは近年並みとなっています。

今後は、幼穂形成期頃まで落水期間が長めの間断かん水を行い、歩くと足跡がつく程度まで、しっかり干し固めましょう。

◇コシヒカリの生育状況（6月23日現在：黒部市生育調査ほ13カ所平均）

	田植日	草丈 (cm)	茎数（本）		葉齢	葉色
			株当たり	m ² 当たり		
R2年	5月10日	55.1	29.3	592	10.7	4.3
近年*	5月12日	51.7	26.3	519	10.8	4.3

※近年（H22～R1 平均）

1. 中干し後の水管理

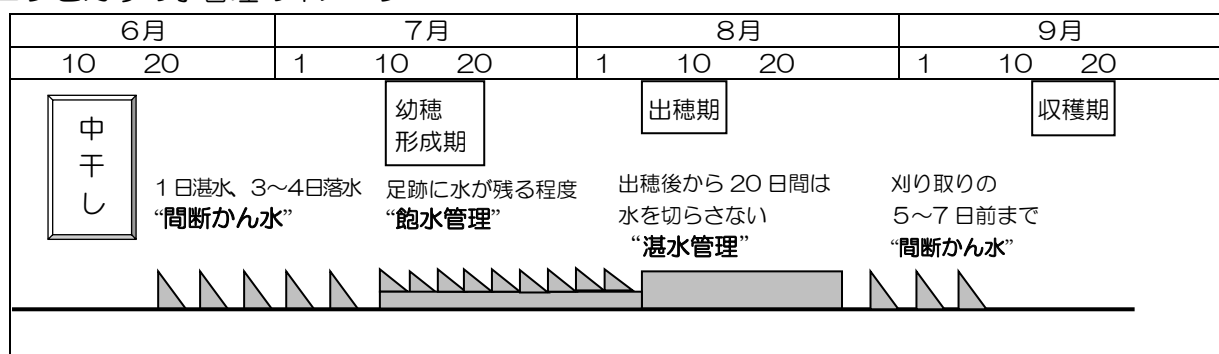
中干しが終わった後は、幼穂形成期頃（7月10～12日頃）まで「間断かん水」を行い、根に水分と酸素を十分に補給し、稲体の活力維持に努めましょう。ため水は厳禁です。

◆間断かん水の目安：1日湛水、3～4日落水。湛水時はヒタヒタ水で。

コシヒカリで、茎数が多く葉色が濃い場合や、中干しが不十分な場合は、落水期間を長くし、やや強めに干しましょう。

（注）肥料を散布する場合は、湛水後に肥料散布し、その後1日で落水せず自然減水してから間断かん水に移ってください。

コシヒカリの水管理のイメージ



2. てんたかく81の穂肥

(1) 一発基肥肥料栽培の場合

基本的には追肥は不要ですが、現在の葉色が4.2（山手 4.0）より薄い場合は、直ちに追肥3号で7kg/10a程度の追肥を行なって下さい。

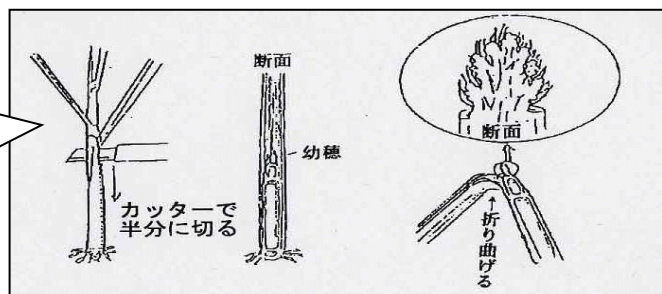
(2) 分施肥体系の場合

1回目（出穂25日前）			2回目（出穂15日前）	
幼穂長	葉色	肥料名・量	時期	肥料名・量
1~2mm	4.2	追肥3号 10kg/10a	1回目施用から 10日後	LP追肥38号 15kg/10a

※1回目の穂肥施用前に葉色が4.2以下となる場合は、3日程度早めに施用して下さい。

【幼穂確認の方法】

ほ場内で、平均的な生育の株の最も長い茎を根元から抜き取り、図の要領で確認して下さい。



3. 病害虫防除

(1) カメムシ対策

雑草地のカメムシ類が多発しています。カメムシ類の生息数を抑えるため、「すみか」である畦畔や雑草地の草刈りを行いましょ。また、一斉草刈りの後は、できるだけ雑草の穂が出ないように管理しましょ。

雑草地すくい取り平均頭数
令和2：14頭（近年値：9頭）

草刈り運動期間 7月1日（土）～10日（月）
一斉草刈り日 7月4日（土）・5日（日）

- *刈り取った草は、用水に流さないで下さい。
- *草刈り時は保護具を着用し、農作業安全に十分注意して下さい。
- *草刈り時は周辺の人や車などにも十分注意して下さい。

主要なカメムシ類



(2) 随時防除

畦畔等の雑草でイナゴ類の発生が多い場合は防除しましょ。

防除時期	農薬	散布量	注意点
6月下旬 ～7月上旬	トレボン粉剤DL	3～4kg/10a	畦畔際を重点に防除する。

熱中症予防のため、こまめな水分補給を行い、体調管理に注意しましょ。